

8月「植物のからだのはたらき」

短かった夏休みが終わりました。厳しい暑さが続きますが、子どもたちは元気な姿をみせてくれています。

理科の授業では、「植物のからだのはたらき」の学習に取り組んでいます。8月17日の週は、植物のからだを通して葉まで運ばれた水はどうなるのかを実験で調べました。

葉がついた植物と、葉を取った植物にビニール袋をかけ、20分ぐらいたってから、それぞれの袋の内側のようすを観察しました。

葉のついた方の袋の内側にはたくさんの水滴がつきました。植物の葉から水が出てきたことを確認し、子どもたちは目を輝かせていました。



暑さを避けるため日陰に整列し、学校の畑に向かいます。



葉のついた植物と、葉を取った植物にビニール袋をかぶせました。



20分後に袋の内側を確認しました。



はっきりと結果がでた有意義な実験でした。